

吹付けアスベスト等飛散防止方法等計画届出書

年 月 日

杉並区長 あて

発注者等 住所
(発注者・工事施工者)

氏名

(法人にあつては名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地)

杉並区アスベスト飛散防止に関する指導要綱第4条第3号の規定により、次のとおり届け出ます。

届出対象特定工事の名称		
ア ス ベ ス ト の 飛 散 防 止 方 法	作業場の隔離方法	
	作業場の集じん・排気装置の能力等	
	集じん効率 %	
	作業場の負圧確保に必要な換気風量の計算根拠	
	作業場の容量 $m^2 \times \text{高さ } m = m^3$	
	必要な排気風量 $m^3 \div 15 \text{分} = m^3 / \text{分}$	
排気能力 $m^3 / \text{分} \times \text{台} = m^3 / \text{分}$		
集 じ ん ・ 排 気 装 置 等 の 維 持 管 理	作業場の隔離状態の維持	
	集じん・排気装置の性能確保のための維持管理	
隔離シートの撤去		
排水の処理		
アスベスト濃度の測定		
粉じん飛散防止方法		

- 備考
- 届出対象特定工事の名称欄には、大気汚染防止法施行規則に規定する様式第3の4に記載する届出対象特定工事の名称を転記すること。
 - この様式各欄に記入しきれない場合は、別紙に記入し添付すること。
 - 標準作業工程書（吹付け石綿並びに石綿を含有する断熱材、保温材及び耐火被覆材の除去等の作業の流れが分かるもの）及び工程表を添付すること。